事業所名　りんご園

支援プログラム

作成日　R7 年　5 月　26 日

法人（事業所）理念		子どもたちが、生き生きと自信を持って生活できるよう、一人ひとりの個性を大切にします。 保護者の方が、子育てに安らぎと希望を持ち、その子らしさを知り、楽しく子育てができるよう応援します。 希望ある子どもたちの未来を作っていけるように、子どもたちに寄り添ってサポートしていきます。									
支援方針		一人ひとりの発達を見立て、丁寧な療育を提供します。子どもが安心感と信頼感を持って取り組みができるよう、子どもの思い、願いを受け止めます。 多様な体験を提供することを通じて、子どもの自尊心や主体性を育てます。発達段階に合わせた楽しい遊びを通して様々な力が身につくよう支援します。									
営業時間			9	時	0	分から	16	時	0	分まで	送迎実施の有無	(あり)　なし
		支　援　内　容									
本人支援	健康・生活	子どもが自立した生活習慣を身につけ健康を維持するため、毎日の健康チェック（検温・手洗い・うがい・身だしなみ）の習慣化や持ち物の整理整頓や片付けの習慣を育む。 食事のマナーや食育活動を通じて、バランスの取れた食習慣を身につける。見通しを持たせることで日常生活のスケジュールを理解し、時間を意識した行動を促す。									
	運動・感覚	身体の動きや感覚の発達を促し、適切な運動習慣や運動能力を獲得するため、モンテッソーリ分野で日常生活の健康的生活支援を主にしながら、指先のトレーニング（折り紙、工作、ひも通しなど）・ムーブメント（粗大運動、感覚統合、体幹強化）・リトミック（音楽に合わせて身体を動かし表現力、リズム感、感性、運動能力の向上）・ハワイアンリトミック（ハワイアンミュージックを使用し集中力、表現力、リズム感を養う、心身ともに癒しの効果）など、講師の指導のもとで取り組みを行う。 一人ひとりの心身の状態や感覚の過敏・鈍感の程度を把握し、環境調整を行う。									
	認知・行動	論理的思考を育み、適切な行動を選択できるようにするため、ルールのある遊びを通じて順序や決まりを理解する（集団遊び・カードゲーム）、感情コントロールのトレーニング（相手の表情を見て「嬉しい」「悲しい」など考えられるようその場に応じた絵カードや言葉かけを通じて表情と感情を一致させられよう支援）を行う。また、様々な活動を通して「自分でできた」という成功体験を積むことで自信に繋げ、何事にもまずはやってみようとする意欲を育む支援をする。									
	言語 コミュニケーション	言葉を使ったコミュニケーション能力の発達を促すため、音楽やピアノを使用し楽しみながら発語の練習に取り組む。 発語リズム認定講師による指導（音楽と言葉を結びつけることで、子どもの発語能力やコミュニケーション能力を高める）、季節の歌や手遊び、オノマトペカード、絵本や紙芝居の読み聞かせなど楽しい活動のなかで発語を促すことで子どものモチベーションを高く保つ。									
	人間関係 社会性	他社と協力する力を育み、社会参加への基礎をつくるためソーシャルスキルトレーニングを行う。集団遊びやルールのあるゲームで協調性やコミュニケーションを学ぶ。 円滑なコミュニケーションを目指し、気持ちに寄り添い受容するなかで思いを代弁することで場面に応じた行動や言葉を引き出していくよう支援する。									
家族支援		定期的なアセスメントを行い個別支援計画をたてる、日々の様子を言葉だけでなく写真を送ることで分かりやすく伝え、親子のコミュニケーションに繋げていく。								移行支援	子どもの発達段階に合わせて地域の教育が受けられるよう移行先支援を行う。就学に関する情報提供。
地域支援・地域連携		地域住民によるプログラムの講師、地域の幼稚園・保育園との関わり（サービス担当者会議や支援会議、交流会、見学）、定期的に防災訓練								職員の質の向上	定期的に支援会議を行うことで、より良い療育になるよう話し合いを重ね共通認識を高めています。また年間計画として研修プログラムを盛り込み、基礎知識、支援の質の向上に努めています。
主な行事等		子育てやことばの発達に関する講演会の開催　裏千家茶道　工作　絵画　ハワイアンリトミック（フラダンス）　発語英語									